



期末テストが終わりました。テスト勉強のため、睡眠不足で体調を崩している人も見受けられます。蒸し暑い毎日が続きます。熱中症予防のため、これからは睡眠を十分にとりましょう。

## 歯の授業行いました!



6月は「歯・口の衛生月間」として、全クラスで「歯の授業」を行いました。(これからのクラスもあります。)1年生は「知って得する歯磨きのポイント」として、むし歯になりやすい箇所を確認し、特に小学校高学年頃から生え始める“第二大臼歯”について学習しました。

2年生は「かむことの大切さ」として、よくかむことで全身への効果がたくさんあることを学習し、“ひみこの歯がいーぜ”と覚えました。(実際にするめを噛んだり…)

3年生は「健康な歯肉を維持しよう!」として、自分の歯肉を観察しました。(色・形・綿棒で押す)

### 感想紹介



#### 1年生

自分は第二大臼歯がもうしっかり生えていました。これからは1本1本でいねいにみがいていこうと思いました。

#### 2年生

これからは、食事に1つは硬いものを取り入れるようにして、よくかんで食べるようにしたいです。「ひみこの歯がいーぜ」を忘れずに、“かむこと”の意味をよく考え食事したいと思います。

#### 3年生

- ・歯周病は毎日の歯磨きで予防できるそうなので、歯のすみからすみまで、歯肉も気にしながら磨きたい。
- ・こまめに鏡を見て歯肉をチェックしたい。

### 歯・口の健康に関する作品 優秀作品

#### 【ポスターの部】

- 3の1 野瀬 彩奈さん(県歯科医師会へ出品)  
1の1 飯塚 早也果さん(        "        )  
1の2 野瀬 優士さん(        "        )  
2の3 富沢 比奈さん  
2の4 塚田 菜々香さん



#### 【標語】

- 「きれいな歯 私の未来の 道しるべ」  
1の3 野口 裕梨乃  
「届けよう 老後の自分に きれいな歯」  
1の4 柴崎 百萌  
「シャカシャカと 未来に向けて 準備中」  
2の3 前田 悠莉  
「むし歯菌 レッドカードで 即退場」  
2の7 尾形 航平  
「老後まで 輝き保とう 自分の歯」  
3の3 森本 孟

## 熱中症を予防しよう!

### 【熱中症予防の4ヶ条】

- ①こまめに水分補給をする。
- ②規則正しい生活をする。(睡眠・食事)
- ③体調の悪いときは無理をしない。
- ④長時間にわたる日光の下での活動を避ける。



### こんな時はすぐに救急車(119)を!

- ・呼びかけに反応しない。
- ・手足が動かない。
- ・おう吐している。
- ・まっすぐ歩けない。
- ・体に力が入らない。
- ・自分で水分がとれない。





## 3年生 性教育講演会 感想

6月13日に、ティアラ21女性クリニック院長 中山政美先生を講師にお迎えし、3年生対象の性教育講演会を行いました。

生命誕生の神秘、出産、男女の身体と心の違い、望まない妊娠について、貴重なお話をしていただきました。

### 演題 「知らなきゃ損、知って得する中3の性の学習 ホップ・ステップ・ジャンプ ～Dr.まさみからのメッセージ～」



望まない妊娠をしてしまう若者が1年間に2万人以上もいること、私たちと同じ中学生でもいることを知ってとても驚きました。産むか産まないかよりも、育てられるかどうか重要です。

望まない妊娠は、自分も相手も、親も、できた赤ちゃんもみんな悲しくなるのです。まだこの事を知らない人がいたら、一人でも望まない妊娠をしないように教えてあげたいと思います。 【女子】

「海」という字に「母」が入っているのも前から不思議に思っていました。海で最初の生命(バクテリア)ができた聞き納得できました。

母の中には生命を育てる“海”、つまり羊水があるということを知り感動しました。

男子と女子では気持ちの違いも大きく、段階があるのが分かりました。女子は負担が多くかかることも知り、自分の気持ちをキッパリ言える勇気を大切にしようと思いました。

【女子】

赤ちゃんが母親の胎内にいるときは赤ちゃんだということに驚きました。胎内にいるときは動脈血と静脈血が混ざっていて、生まれた時に産声とともに心臓の穴がふさがり2種類の血液が分かれるというのがとてもなくすごいことだと思いました。

心と体の変化では、女性は1つ1つ段階を踏んでいくのに対し、男性はストレートだと言われたので、自分も気をつけなければと思いました。事例では、1日に50人以上もの赤ちゃんが中絶されていると聞き、悲しくなりました。望まない妊娠をさせないように、自分をコントロールできる“本物の男”になりたいです。 【男子】

女の子、男の子の親として、大変興味深く学ばせていただきました。

話を聞く様子を見ても、男子生徒と女子生徒の違いに性差があるのが見てとれました。思春期ならではの性への関心の強さと恥ずかしさの反動なのかなと感じました。

家庭でも、少しずつ性について話題にできるように親として努力したいと思います。

【2年女子保護者】

